

平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	地域活動支援センター事業	所管	保健福祉部 障害福祉課
			TEL 2998-9116

事業の目的 (何の為に 行うか)	障害者等を通わせ、地域の実情に応じて、創作的活動又は生産活動の機会の提供、社会等の交流の促進等の機会の提供等を行なうことで、障害者等の地域生活支援の促進を図ることを目的とする。
------------------------	--

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	障害者手帳所持者(身体・知的・精神)	対象とした数	9,869	人
		実際に 利用した数	111	人

活動の内容	(何を したか)	【地域活動支援センターに運営費の補助を行う事業】							
		1 施設を運営する団体は、年度毎に補助金交付申請書に関係書類を添えて市へ申請を行う。 2 市は、補助の適否を審査し、通知する。 3 市は、団体からの請求に基づき、補助金を交付する。							
活動実績	項目名	在籍者数	111 ----- 単位 人	項目名	のべ利用者数	5769 ----- 単位 人	項目名	----- 単位	

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	36,100	31,500	32,439	95.7

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	センター利用率	在籍者数÷対象者数×100	3 ----- 単位 %	1.1 ----- 単位 %	36.7 ----- 単位 %

今後の 方向性 (所管の意 見)	総合 評価	* 事業の継続 ⇒ * 拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他〔 〕				
		終了 ⇒ 事業完了 終了 休止				
	予算	現状どおり * 増額 減額 終了				

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了					
	総合 評価	拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他〔 〕 終了				
	予算	現状どおり 増額 減額 終了				

平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当	部課コード	040300	TEL	2998-9116
事業コード	地域活動支援センター事業	担当	保健福祉部 障害福祉課			
040332		グループ	障害者自立支援担当			
開始年度		平成 18 年度	→	終了年度	平成 年度	

②事業の概要	事業の種類別	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	<input type="checkbox"/> 法定受託事務	<input type="checkbox"/> 法定受託+附加	根拠法令				
	分野別計画・指針	所沢市障害福祉計画				身体障害者自立支援法			
	関連・類似事業	障害福祉サービス事業、民間心身障害者デイケア施設補助事業、精神障害者小規模作業所運営費補助事業							
	総合計画の体系	政策	第3章 豊かな心で健やかに暮らせる支え合いのまち	施策	4節 障害者福祉	中柱	3 雇用・就労の充実	小柱	*****
	・H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 26 位		・実施計画における位置づけ…		H19 ***	H20 ***			
行政改革大綱における行動計画への位置づけ									
コード	ユニバーサルデザインの推進	コード		コード					
事業開始の背景	障害者自立支援法の施行に伴い、平成18年10月から市町村が独自に行なう地域生活支援事業の中の必須事業として「地域活動支援センター」が位置づけられた。これに伴い、事業の実施を事業所に委託する方法で開始した。								

③事業の内容	目的(何のために行うか、具体的に)						
	障害者等と連携し、地域の実情に応じて、創作的活動又は生産活動の機会の提供、社会等の交流の促進等の機会の提供等を行なうこと、障害者等の地域生活支援の促進を図ることを目的とする。						
	対象(誰を、何を対象としているのか)			利用数の考え方			
	障害者手帳所持者(身体・知的・精神)			施設ののべ利用者			
	対象数	単位	平成 18 年度	9,847	人	平成 18 年度	30
		平成 19 年度	9,869	人	平成 19 年度	111	人
事業の具体的な内容及び実施方法							
【地域活動支援センターに運営費の補助を行う事業】							
1 施設を運営する団体は、年度毎に補助金交付申請書に関係書類を添えて市へ申請を行う。							
2 市は、補助の適否を審査し、通知する。							
3 市は、団体からの請求に基づき、補助金を交付する。							

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性) << 最終評価 <input type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 >>						
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])					
		<input type="checkbox"/> 終了 ⇒ (<input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止)					
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了					
平成19年度中に改善した点							
平成19年度において、精神小規模作業所に移行を促し、2事業所が新たに地域活動支援センターへ移行し合計3事業所となった。							

⑤経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)	
	当初予算		33,555	36,100	46,300	
	決 算 (見込み含む)		33,555	31,500		
	(嘱託職員) (臨時職員)	(人)	(人)	(人)	(人)	
	正規職員人件費	0.10 人	920	0.10 人	939	
	公債費					
	事業費合計		34,475	32,439		
	財源内訳	一般財源		34,475	31,439	45,300
		国・県支出金			1,000	1,000
		受益者負担金				
市債						
その他						
市民一人当たり(単位:円)		102.0	95.7			
利用数一単位あたり(単位:円)		30,535.9	292,246.8			

※「財源内訳」について平成20年度のみ、当初予算の内訳となっています。

⑥指標	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標	
	活動実績	在籍者数	実績による	人	30	111	125	
		のべ利用者数	実績による	人	1129	5769	6800	
	成果分析	センター利用率	在籍者数÷対象者数×100	%	目標値	3	3	3
					実績	0.3	1.1	実績値の拡大を図る1 実績値の縮小を図る2
達成率					10.0	36.7		

⑦一次評価	評価項目	現状評価	評価項目	現状評価	
	対象設定	事業の対象を見直す必要性	実施主体	現在の実施主体	見直しの必要性
		<input type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要なし		市	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	他事業との整理・統合	類似・関連事業などとの整理・統合	受益と負担の関係	受益者負担の有無	見直しの必要性
		<input type="checkbox"/> 統合する <input type="checkbox"/> 連携する <input checked="" type="checkbox"/> 類似事業がない <input type="checkbox"/> 統合等必要なし		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
明らかとなった課題	既存の障害者施設は、障害者自立支援法に基づく新体系施設へ移行すべきものとされているため、各施設と協議を進めている。、現在のデイケア施設及び精神障害者小規模作業所などの小規模施設については、市町村地域生活支援事業の地域活動支援センターへ移行すると予想されるが、移行を促進させるとともに、市外利用者の取扱いについて近隣市町村と協議する必要がある。				
⑧二次評価	今期目標項目(何を)		達成水準(どこまで)		時期(いつまで)
	平成20年度における目標設定	小規模施設の地域生活支援センター移行を促進させる。	精神障害者小規模作業所を地域活動支援センターに移行させる。		平成20年10月
		市外利用者の取扱いについて、通所圏内である近隣市町と協議を進める。	近隣5市により、情報交換会を実施し、問題意識の共有化を図る。		平成21年3月
	平成21年度における事業の方向性				
総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])				
予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input checked="" type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了				
評価理由	小規模作業所等から地域活動支援センターへの移行が見込めるため、予算措置は増額とする。				
評価日	H20.4.25	記入者職氏名	障害福祉課長 森田 昇		

⑨個別計画における方向性	平成21年度における事業の方向性						
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [] <input type="checkbox"/> 終了					
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了					
	評価理由	評価日					
次年度用事前評価	部内優先順位… 位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度評価	
	見込まれる貢献度	総合計画上位目標	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
評価理由	評価日						

◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し		計画コード	
◎個別計画における方向性	基本目標			
	主要課題			
	施策の方向			
◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し		計画コード	